



「ネオMAGA人倶楽部」
名取裕子さん P31



「とうかい紳士録」
森 庸全さん P26



「特集」
心洗われる清らかさ ハス P60



「名取裕子」

ラグビーの魅力を語る
名取裕子
「名取裕子」

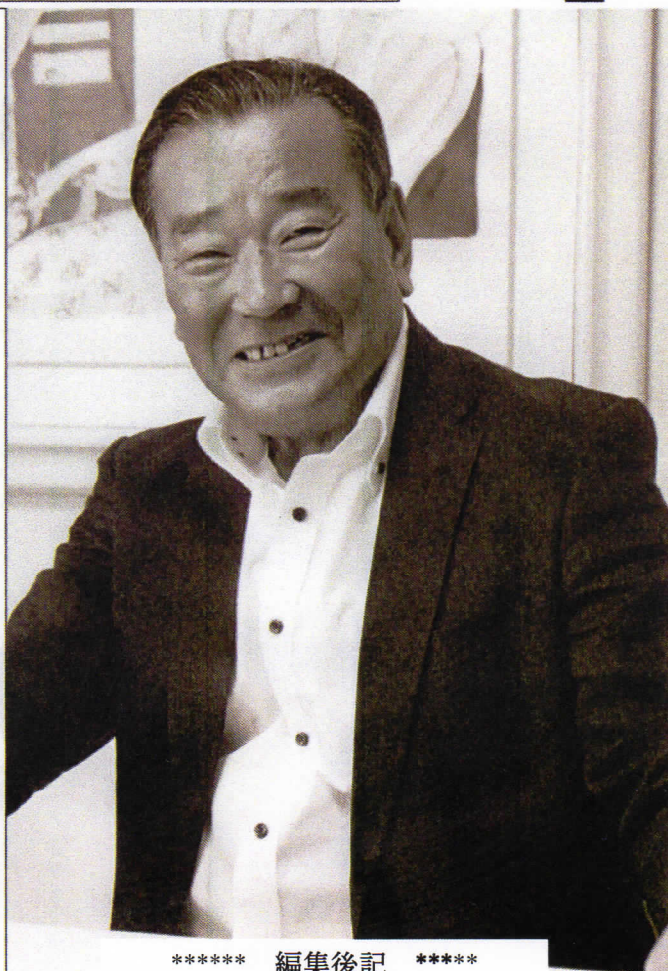
森 庸全さん (72)

KANEMASA MORI

「セントレア空港音楽祭」音楽プロデューサー
株式会社イントロダクション 代表取締役

とうかい
紳士録

地元音楽文化を支えていきたい。その一心です



***** 編集後記 *****

●音楽が人生のすべてというお二人、森庸全さんと芹沢抄子さん
取材しました。スペースの都合でご紹介できませんでしたが、
セントレアのイメージソングは、森さんが旧知の八神純子さん
に依頼して実現したそうです。『とうかい紳士録』（P26）、

昭和22年、愛知県犬山市生まれ。犬山中学
校で吹奏楽の美しい音色に魅せられて入部を
決断。それが、音楽との初めての出会いだった。
クラリネットを担当し、中日吹奏楽コン
クールで3年連続優勝。東邦高校でも全国吹
奏楽コンクールで優勝。愛知学院大学では、
ジャズの名門ビッグバンド「スインギング・
オールスターズ」のリーダーとして、ヤマハ
ライトミュージックコンテスト（LMC）の
全国大会でグランプリに導いた。

「翌年のLMCは1位が赤い鳥、2位がオ
フコース、6位がチューリップ。それぐらい
ハイレベルなコンクールでした」
卒業後はヤマハに入社。ポピュラーソング
コンテスト（ポプコン）中部地区の初代プロ
デューサーとして高木麻早、八神純子、あみ
ん、雅夢らを発掘。多忙を極める中で、愛院
大のOBを中心に社会人バンド「ジャズ・ラ
ブ・オーケストラ」も結成し、今年は49年目
にあたる。この間、名古屋芸術奨励賞、愛
知芸術文化選奨文化賞も受賞した。

平成元年に独立し、数多くの音楽イベン
トをプロデュース。現在は、年間を通じてさま
ざまなジャンルの音楽が楽しめる「セントレ
ア空港音楽祭」に、これまで培ってきたノウ
ハウのすべてを注ぎ込む。

音楽祭にはアマチュアも積極的に採用。自
身が「音楽に育ててもらった」との確信があ
るからだ。「地元の音楽文化を支えていき
たい。その一心です。演奏家にとって、とく
に子どもたちにとって、セントレアで演奏す
ることがどれほど大きな励みになっているか
」。その経験は、必ず未来につながります

7月6日、7日には、音楽祭の一環として
「セントレア・クール・ジャズ・フェスティ
バル2019」が開催される。鑑賞無料。